

# TOY BOX

Hello!Project Fan Magazine

2005.1  
vol.6

ハロプロ研究①

**7期オーディションの真意**

モーニング娘。卒業

**飯田圭織、未来へ**

ネット初心者必見

**掲示板で交流しよう！**

ハロプロ研究②

**モーニング娘。大好き理論**

2月より活動再開

**安倍なつみの「想い」**

連載マンガ vol.6

**コミックハロプロ**

2005年1月30日

**飯田圭織卒業**

# 七期オーディションの真意

モーニング娘。第7期メンバー「オーディションは「該当者なし」という結果に終わった。この結論に至った理由を探る。



モーニング娘。オーディションの変遷

期	加入日	初ステージ
2期	1998/5/30	—
3期	1999/8/4	1999/8/23
4期	2000/4/16	2000/5/21
5期	2001/8/26	2001/10/21
6期	2003/1/19	2003/5/5
7期	未加入	

先日、モーニング娘。ラッキー7オーディション（第七期追加オーディション）の合格発表がありました。結果は皆さんご存じだと思いますが、「該当者なし」というものでした。あの六人の誰であろうと一人でも合格者がいれば、今までの歴史が繰り返えされるだけで、その歴史に慣れた僕らは、このオーディションの意義や裏側といつたことを覚えることもなく終わつたと

想像しますが、「該当者なし」という結果はその結論をだすにいたつた過程、裏側を考えずにはいられません。何かきっと意味があるはず、と思つちゃう。これから七期オーディションについて僕なりに考察してみたいと思います。

まずは簡単にモーニング娘。の過去のオーディションを振り返つてみましよう。上記の表のように、回を重ねるごとにオーディションの間隔が広がつています。

また加入決定後すぐに本体に合流するわけではなく、レッスン期間を経てからモーニング娘。のメンバーとして活動をスタートしてきましたが、そのレッスン期間も回を重ねるごとに長くなつてきています。モーニングコーヒーを唄つっていたころに比べバランスも高度なもの(requirement)を要求されていて、すぐに即戦力として通用するかというと、そんな易しいものではないからです。易しいものではないのは、つくづかが一番わかつているにもかかわらず、「エースを獲る」と公

言しています。「エース」＝「即戦力」でないことは理解していますが、「エースを獲る」と言われると、どうしても三期オーディションの後藤真希一ずば抜けた力をもつ子を見つけだし、即戦力、即センターとして娘。の顔に持つてくる→頭に思い描いてしまう。つくづかが言つた、ラッキー7オーディションのキャラチフレーズである「エースを獲る」という言葉をどこまで真に受けるかだと思います。

『本気でエースを獲ろうと考えていたのか?』『盛り上げるために風呂敷を広げているだけか?』

六期オーディションが終盤に迫つた際につんく氏は次のように話をしています。  
「五期だけでなく四期もドキドキやな」つまり六期の能力は相当なものがあるから、五期だけでなく四期もウカウカしているらしいぞ、ということなんですが、今回も「エースを獲る」というのもこのとき

と同じような気がするのは僕だけでしょうか？

本気でエースを獲るうとして、その器の人材がいなかつたから該当者なしだつたのをどうのを考えてみたいと思います。七期オーディションが発表されたのが9月上旬。その時点では追加しようと考えていたが、何かの“理由”があつて追加はせずに現メンバーでやつていくことにしたのだとしたら？？その“理由”って何？と考えてみる。

・現メンバーで十分やつていけるので追加する必要がなくなつた。

・分割・解散などの新展開が決つたため、追加するわけにはいかなくなつた

など。うーん、ちょっと無理があるな。

つんく氏は番組の最後に次のオーディションの早い段階での開催を匂わせていました。それが開催されるならば、深読みした“理由”というのはないわけで、エースを獲るというのがどこまで本気かわからないうものの、単に欲しいと考える人材がいなかつたということになると思います。ではその次のオーディションについて考えてみましょう。

三期以降、すべて合宿を行つています。

募集対象が中高生である以上、最終オーディションは学校が休み期間に行われているというのが過去の例です。したがつて

次のオーディションが開催されるとすれば、今年の春、もしくは夏。しかし、今すぐ募集の発表を行わないと、春休みには到底間に合わないので春開催はボツ。となると4月から6月ぐらいにかけて発表、8月最終オーディション合宿、秋の横アリあたりで初ステージというのが考えられるスケジュールです。いつ開催するかよりも興味があるのは、次のオーディションは「七期オーディション」なのか「八期オーディション」なのかということ。（爆）

該当者なしだつたわけで、七期メンバーは存在していないので次も七期オーディションと考えるのが普通でしようか？でもそれをすると今回のオーディションを開催したことを見んじてはいるようと思えるので、八期オーディションでもいいように思うのですが……。どちらにしても個人的には追加してほしいと考えてています。

モーニング娘。は結成から今現在に至るまで、増員と卒業を繰り返してきたグループであり、その歴史がストップするのは娘。

の歴史がストップしたと考えてしまうからです。毎回オーディションの開催が発表されるたびに、「また増えるのかよ！」「もういいよ」なんて思つてきだし、心情としては追加せずに現メンバーでやつて欲しい気持ちが強いが、それもこれもモーニング娘。で活躍する○○ちゃんを見たいからであり、本体の歴史がストップし、なくなってしまうなんてことになつては元も子もないわけで、そのあたりは葛藤する部分ではあります。

つんく氏が「エースを獲る」つて言つてるのは裏返せば、現娘。にエースがいなことを示しているわけです。野球で言えば“三本柱”なんて表現されるようなローテーションを守れるピッチャーが何人かいるが、「その試合はそのピッチャーに任せた！」と思わせるような絶対的なエースがないことだと思います。

ただ、サッカーで例えると、80年代ぐらいでは絶対的なエース（ペレ、マラドーナ、ジーゴ、プラティニなど）の力がものをいう時代でしたが、90年代から全員攻撃、全員で守備を行なうような、個の力に頼らない戦術を重視する集団サッカーになりました。今の娘。はこれに該当するのかな。サッカーでいいじやん。現代サッカーでいいよ。無理にエースを作る必要はないと思うと同時に、自分の応援する子がエースになつて娘。を変えて欲しいと願う矛盾もあります。

次のオーディション、新リーダー矢口、五月には現3本柱の梨華ちゃん卒業・時代はどんどん流れていく。時代とともに、戦術が変わっていったサッカーと同じで、時代のニーズにあつた展開をはかつて欲しいと願っています。今の展開の仕方は、明らかに一部のファンだけを対象にした展開のような気がしてなりません。

もつと外を向いて欲しい……。

# 飯田圭織、未来へ

文／かおとも。



「飯田圭織」

彼女の存在を知り、知ったその瞬間から好きになつてからはや6年。彼女はもうすぐもう1つの誕生日を迎えるとしています。2005年1月30日。ソロとしての飯田圭織が生まれる日。モーニング娘。卒業式と同時に迎えるこの記念日を前に、個人的にはあります。が彼女への思いと卒業についてを書かせてもらおうと思います。

彼女の卒業についての前に、前提となる彼女の魅力について。彼女を語ることはモーニング娘。の中で最も難しく、一言では表現できないメンバーの1人だと思っています。なぜなら、最も歴史が長いメンバーの1人であることは然ることながら、彼女が過去に1つの大きな転換点をむかえたところにあります。それはいわゞもがな、リーダー就任です。その出来事による彼女のいわゆるキャラクターの変化にあります。最もわたしたちファンが注目する1つであるこの外観価値の変化、「宇宙と交信する」という『天然系』のキャラクターから突然のリーダーという立場に立たされたことによる「モーニング娘。の飯田圭織」そのものの変化は当時著しく、そして急でした。『天然』から『オトナ』へ。このリーダーになつてからのキャラクターの変化は誰もが気づいていることだと思います。その変化が彼女にとつて自然だったのか、意識的だったのか。それは彼女にしかわからず、わたしたちの判断はあくまで推測の域を超

えられないのです。「天然」のときはそのまんま、何を考えているかわからないというキャラ。その後の「オトナ」に変化し、それを継続している彼女。そのギャップから来る違和感。やはりリーダー就任後も「何を考えているのかわからない。」なのです。ファンである私自身、この変化に当時戸惑いました。私が好きだった宇宙と交信を始める彼女が急にいなくなつたのですから。飯田圭織という人を語るには、推測の範囲内でもその中からファンの立場で答えを出さなければ彼女を語れないので。わたし自身、その答えはおそらく、リーダーという立場になつたことに加え、その時ちょうど20歳という年齢を迎えたところにあると思います。数字的にも存在的にも「オトナ」を要求された彼女は意識的に自己を変化させたと思っています。

意識的に自己を変えたりーダーとなつてからの「飯田圭織」という存在。そこから彼女自身が作り上げた新たな魅力には違和感を一気に吹っ飛ばすものがあり、かつそこに一切の逸脱はありませんでした。彼女は彼女。人が変わるわけではありません。だからその新たな魅力にはわたしが好きだつた天然の彼女の面影があり、その面影が見え隠れした彼女から新たな魅力を得ることができて。それに気づいたとき、リーダー就任後も彼女のファンであることには迷いはありませんでした。

①長い髪、身長、スタイルから表現される美しさ  
彼女の外見的特徴から生まれるこの「美しさ」はモーニング娘。の中では突出しています。それはこれから年齢を重ねれば重ねるほど魅力的になり、彼女が意識すればするほどより輝くものだと思います。

②趣味から生まれた「絵」の才能  
「私の心を素直にしてくれる唯一の場所」(心のスケッチックより)と話しているとおり、絵という表現域の中には彼女の心の中を知ることができます。その絵の中には鑑賞する人によって千差万別の魅力を感じ取ることができます。彼女の素直な心は今や「画業百景アーティスト絵画展」のアーティストの1人として選ばれるなど世に評価されています。

③地中海レベル

モーニング娘。から離れた「1人、飯田圭織」を提供してくれるところです。ここから生まれたもの、それは「エーゲ海」という海を越えた美しさを取り入れて彼女を表現してくれたところに多大な魅力を感じます。これはかなり大きいことです。

そしてもう1つ。

彼女にはわたしたちファンが忘れてはならない最も大きな魅力があります。

それは「安倍なつみさんとの運命的出会い」です。たった2日違いで生まれた2人。生まれた病院が同じで、同じ部屋で眠つてその新たな具体的魅力とは何か。

口モニのコントで見せるカクカクしたダンス。これは今やモーニング娘。の中では1つの笑いのツボになっています。今でもプライベートではしていると言われている交信もこのうちにいるかも知れませんね(笑)。わたしはこの不器用さが見え隠れさせるからこそ、彼女の魅力が引き立つていると思っています。それは単なる魅力とならず、「個性的魅力」として価値が増すのです。モーニング娘。というユニットも彼女の個性的魅力を引き立てている一要因であることも間違ひありません。

前述したように、このような彼女の魅力になぜ逸脱がないと言えるのか?それはすべて『ソロとしての飯田圭織』に繋がるからです。上記の具体的魅力において、卒業後彼女を見間違えてしまうような部分がどこにあるでしょう。皆無です。彼女はできる限りの自分というものを兼ね備えたのです。あとはモーニング娘。のメンバーみんなに背中を押してもらうだけです。それを感じ取ることができたからこそ、つんくプロデューサーは卒業を決めたのではないでしょうか。

彼女の「卒業」について。

彼女の卒業に関して最も呼ばれていることは「オリジナルメンバーがいなくなる」ということ。このことに関して「モーニング娘。が大きく変わる」という意見や、中には「モーニング娘。じゃなくなる」という否定的な声も上がっていることでしょう。しかしおたしは否定的違和感というものは微塵にも感じていません。オリジナルメンバーがいなくなるのは間違いないですが、「オリジナル性」はなくなるでしょうか?メンバー総入れ替えならオリジナル性は全くなくなります。しかしモーニング娘。の歴史は7年間途切れず継続しているのです。わたしは安倍なつみさんが自身の卒業式のステージ上でメンバー1人1人に耳元で囁いた言葉に「オリジナル性の継続」を最も感じています。私たちにが入り込んではならない1対1の空間。彼女から贈られたメッセージは数あるところでオリジナル性としてモーニング娘。を受け継いだメンバーたちがわたしたちファンの前に表現してくれているはずです。モーニング娘。が変わることに關しては否定しませ

いた2人。その2人が約15年後に再会し苦楽をともにする。これは偶然ではありません。必然というドラマです。わたしだけでなくすべてのファンの人がここに多大なる魅力を感じていてことでしょう。このドラマに出会えることができたわたしは本当に幸せです。

ん。それは新リーダーが矢口真里さんに変わることにあります。飯田さんとの性格とは対照的に違いますし、それに対する他のメンバーの捉え方も変わるでしょう。しかしオリジナル性がなくなる以上、モーニング娘。の魅力は変わらず魅力であり続けるのです。飯田さんがリーダーであり続けたモーニング娘。、それはデビューの時から様々な経験を積み重ね学んできた「飯田圭織のオリジナル性」が染み込んだユニットであり、すでに大きな大きな永久的魅力となつてているのです。

彼女からは本当に多くの力をもらいました。会話の途中で交信し始める時の表情にカワイらしさを感じ、歌声からは優しさを感じ、そしてハワイツアーハンドshakeの握手の時には本当に満面だった笑顔から計り知れない元気をもらいました。

「嬉しい時はみんなで喜び合おう。幸せで溢れてくれる毎日がいいな」わたしも一緒に喜び合えるみんなの中の1人でありたい!未来の彼女を大好きである限り。

2005年1月30日、

飯田圭織、モーニング娘。卒業

未来へ歩いていく彼女に最大の敬意を表し、卒業式に出席させていただきます。かおとも。

アナタを好きで本当によかったです。



彼女のモーニング娘。の卒業。それは必ずモーニング娘。の大きな意味を持つことになるでしょう。モーニング娘。という道から未知なる「飯田圭織」という道に歩いていくことになる彼女。その彼女には「未来」と言う名前がピッタリです。

「悲しい時は思い切り泣きたい。明日は笑顔のわたしでいたいから」

「楽しい時は心から笑おう。明日も笑顔のわたしでいたいから」

彼女の作詞した曲のフレーズです。未来へのメッセージが心から記されています。

# title : 掲示板で交流しよう！

投稿者 : d a i

返信



みなさん、ハロプロ系のファンサイトで掲示板やチャットなどを利用してますか？よく書き込むって方もたくさんいると思いますが、口説いて（見てるだけで書き込まない事）ばかりなんて方も結構いると思います。ファンサイトの掲示板やチャットって初めてだとなかなか馴染みにくいイメージがあるんですよね。でも、掲示板やチャットでの交流ってホントに楽しいんですよ。今回はそのファンサイトでの交流、特に掲示板での交流をテーマに書かせて頂きます。

掲示板での楽しみでまず思い浮かぶのは、自分の意見をたくさん的人に主張できて、それについて他の人の意見を聞く事ができるという事だと思います。

例えば、モーニング娘。の7期オーディションの結果が「該当者なし」だった事について自分はこんな風に思ってると書き込むと、他の人がその考えに共感してくれたり意見を書いてくれたり。それって傍から見ればささいな事かもしれないけど、当事者としてはとっても嬉しい事なんですね。だから僕が掲示板を利用した時に興味のある書き込みを見つけると、それに対して積極的に意見するようにします。もちろんそれで行き過ぎやチャット化にならないように心がけてね。そんな風な事を繰り返してのうちに掲示板内で信頼感が生まれて仲良くなってくれます。それは凄く楽しいことだし素敵な事だと思いますか？

他の掲示板での楽しみといえばやっぱり現場（コンサートやハロショ等）とリンクさせた交流だと思います。現場でファンサイトの管理人さんと知り合ってその管理人さんのサイトに遊びに行く。それでネットと現場で交流してるうちにどんどん仲良くなってくれる事はよくあることです。もちろん掲示板で仲良くなれる現場で実際に会うというような逆のパターンもあります。そんな風にして同じ趣味をもつ友達がどんどん増えてくるのはとても楽しいことですよ。だから回りに同じハロプロが好きな友達がいない人は積極的に掲示板で交流を図ってみてはいかがでしょうか？そこで色々な人と仲良くなれるコンサートと一緒に行くなんていうのも良いと思います。一人で現場に行くのは寂しいですね。

さて、ちょっと話を変えてここからは現在のファンサイトの掲示板の問題点・注意点を書いてみます。まず問題点としてよく見かけるのが、ファンサイトなのに身内しかわからないような内輪ネタで盛り上がりたりするとき。やっぱりそういうのは一部の人しかわからないのでわざわざファンサイトの掲示板でやるような事ではないと思うんです。仲が良いのはいいのですが、やっぱり周りも見なきゃダメだと思います。そういうのはブログとかメッセンジャーでやればいいんじゃないかなと。

それと注意点です。掲示板での交流をより楽しくするためにはルールを守らなければなりません。これは小中学生の方によく見られるんですが、禁止されてるのにギャル文字を利用したり、相手が返信しづらいような個人的な事を書いたり。掲示板は不特定多数の人が書き込む場所であり一般社会と同じです。だから言葉遣いに気を付けるとか相手に敬称を付けるなどのマナーや各サイトに記されているルールを守るのは当然だし、いつでも周りや管理人さんの気持ちを考えて思いやりのある書き込みをするようにしましょう。それさえ気を付ければより楽しい人と人とのつながりを感じることができますよ。

最後に、各ファンサイトの管理人さんは皆さんの積極的な書き込みを楽しみにしています。一つ一つの書き込みが管理人さんを勇気付ける事ができます。なので恐がらずにどんどん積極的に書き込みしましょう。そしてネットを通じてみんなでハロー！プロジェクトを応援しましょう！

みなさん、初めまして！モーニング娘。

をクールでお洒落に応援してるぴーと言います。今回、このようなステキな雑誌に投稿する機会に巡り合うことができたので、ぼくもステキな投稿ができるようになるとテーマを探しました。あれじゃない、これじゃないといろいろ考えましたがテーマは「モーニング娘。大好き理論。」に決まりました。V!

「モーニング娘。大好き理論。」って何?

ちよつとでもいいことがあればプラス。つまり、ネガティブなイメージを抱え込まないようにしておけば、いつでもどこでも未永くモーニング娘。を楽しめるんじやないかって。「おおつ、なんてシンプルな考え方！」というより「安直な思考」と言つた方がしつくりくるのが悲しいですが、そんな逆説的な考え方方が今回のテーマである「モーニング」た。マイナス要素がなければ、最低でも〇。仕合いでいるんじやないかと思つてます。して、そう思つた時にぴこーんときました。マイナス要素がなければ、最低でも〇。

## ハロプロ研究②

# モーニング娘。大好き理論。

text by ひー

いきなり。ピンチ。

「グ娘。大好き理論。」です。

いきなりピンチ。  
この理論を遂行するにはいかに不満を溜めないようにするかが課題なのですが、今回はその方法について触れていこうと思います。しかし、何故なんでしょう、不満をあまり溜めないぼくはその課題をクリアしてはるはずなのに、どうやつたらクリアできるのか?って考えると言葉が出てきません。どうも自分がなんで不満をあまり感じない体質なのが自分がよくわかつてないみたいです。自分でもわからへんもんをどうにして人に説明するねん?ううう……いくら考へても答えが出ず、途方にくれてたらある時ふと思いました。もし、モーニングのメンバーがこういう困った状況に陥つたらどうするんやろう?って。梨華ちゃんなら……かわいいからそれだけでなんとかなりそうやな。ミキティなら……ストリートファイトでうつぶんを晴らすかな。かおりんなら……間違いなく交信するな。……どれもまるで参考になりません。うむむ。ののちゃんなら……誰かに助けを求めるかな。……ののーん!これだつ!モーニングはお互いがお互いを助け合い支え合っているグループです。ぼくも1人で考え込まずに仲間に助けの手を求めるべきなんだ!そして、トップトップシーケレットな連絡網を使ってとある人取材という形で意見を聞きにいくことにしました。



観的になりそうになつても前向きに考えられたのは無意識にそのことを意識してからやと思うわ！うーん、新メンバーの成長ぶりとつくPの実績か。なるほどなるほど。

なつち▼なつちが答へ出しちやつたかな？エヘエヘ♪

ぴー▼・・・。(「エヘエヘ♪」つてやつぱりかわいすぎんで。もう答へも出たし抱き

ついてもいいやろか？・・・も、もうちよつ

と辛抱しここか。ふーふーひー。)き、今

日は取材に付き合つてくれてありがとうな

い。お礼の意味も込めてこの後一緒に甘い

もんでも食べに行かへん？美味しいお店見

つけん。「紀の善」つていうお店なんや

けど、抹茶がめつちや美味しいねん。ほつ

なつち▼行きたいー！なつちもほつぺた落

ちたいよー！」

ぴー▼ほんじゃあ、行こか！

なつち▼わーい♪ぴーくん大好きー♪・・・

くうくん。(ぼくの肩に頭を置くなつち)

ぴー▼も、もう、アカン・・・。なつちー、

大好きー！(抱)

### つくPを信頼する。

その後、なつちと「紀の善」に行つてきました。なつち、ほんと美味しそうに食べてたんやけど、その顔がもうかわいくてかわいくて。(//▽//)ほんでね、なつちが

ね、なつちがね、なつちがね！、(▽▽)。

(//▽//)

・・・その話は置いといて、本題に戻します。

今回のデート取材では増員にスポットを当ててお話を聞いてきたけど、それに対する

不満は新メンバーの成長ぶりとつくPの実績を思い返すことで払拭できるんじやな

いかつてことになりました。時間の都合上

増員のことしか聞けなかつたけど(えつ？

紀の善に行つた時に聞く時間があつたんじやないかつて？うーん、あることはあつたんですけど、その時間はプライベートの

時間だつたので。)、増員以外のつくPの政策に対しても、メンバーの成長つての

はともかくつくPの実績は当てはまるんじやないかと思ひます。つまり、つくPに信頼を置くことができればいろんなこと

を前向きに捉えやすくなるんじやないかつてことです。

しかしながら、つくPは何かにつけて

文句を言われる人なので「そこまで信頼で

きるか！」つていう人はたくさんいると思

いますが、いやー、結構信頼していいと思

うんですよ。ここまでモーニングを大きく

した手腕はさすがに誰もが認めるところだ

とは思ひますが、モーニングが発足してから7年間が経ちました。長い期間です。そ

れだけの期間モーニングをずっと芸能界の

トップにいさせてるのは類まれなる才能を

持つてから出来ることだと思うんです。

もし、LOVEマシーンのヒットの後、プロ

デューサーが別の人代わつてたらすぐ

ダメになつてたんじやないかな。仮にば

くがプロデューサーになつてたらなつちとかごまーにちよつかい出して恋のダンスサ

イトを発売する前くらいにモーニングを解

散に追いやつてたに違ひありません！

あと、つくPつて見た目とかしゃべり

方の印象がめちゃくちゃ胡散臭い感じがするじゃないですか。多分、そういうところ

でも無駄に反感を買つてしまつてると思う

んです。その印象から「モーニングのこと

を軽く考えてるんじやないか？」とかつて

つくPのモーニングへの思いやりはぼくらが

思つてる以上に強いと思うんです。モーニ

ングをこれだけ大きなグループに仕上げた

のはつくPだけ、プロデューサーとし

てのつくを大きくしたのはモーニングな

んです。ロックなハート(ここでは情に厚

いという意味)を持つてる人ですからそ

んな関係をとても大切にしてるに違ひあり

ません。なんていうか強い絆を感じている

と思うんです。

つくPに對してかなりべた褒めな意見

ばかりを言つてきたけど、つくP政策にも

失敗はありました。具体例を挙げるとタン

ポポ、プツチモニ、ミニモニの再編成です。

ミニモニ。はともかく、タンポポ、プツチ

モニは確実に活動が縮小しましたもんね。

ただ、こういう事実から目をそらしてはいけないと思つてるし、事の重大さもわかつてるつもりだけど、そんな失敗分を差し引いても成功分から得られたものの方が圧倒的に多いと思います。

そういう風なことを考えていくとつくP

に信頼をおいてもいいかなつて思えるん

### もつと好きになろう♪

つくPに信頼をおくことでいろんな不満が減つてモーニング娘。をより一層楽しむことができる「モーニング娘。」をより一層楽しむ論」。ぼく自身、この記事を書きながら

初めて氣付くこともあつたんですが、どう

やらこの理論を無意識に実行してたぼくは

ファンになつてから5年とちょっと、結構

長い期間ですけど、常にいいテンションを

持続しています。そりやいくらか波はある

んですけど、いつでもモーニングが大好きで

す。うん、モーニング娘。が大好きなんだもん♪

モーニング娘。は歴史も長く多方面にわ

たって活躍してるから、ファンにもいろん

なファンがいてそれぞれにいろんな思い入

れがあつてと、誰もがいろんな変化に対し

てポジティブに考えていくスタイルを作

るのは難しいとは思うけど、何かしら不満

を抱えてる人はつくPのことを温かい目

で見てみたらますモーニング娘。が大

好きになれるかもしませんよ♪



# 安倍なつみの 「想い」

文/まちるだ

僕は現時点では昔のモーニング娘。について詳しくありません。具体的には、ファンになる以前、2000年春、4期が加入する前のモーニング娘。です。僕がファンになつた頃には、モーニング娘。は「LOVEマシーン」の大ヒットにより、すでに国民的アイドルグループなどと呼ばれるようになつていました。それ以前はリリースされたCDのチエックもしなければ、雑誌に載つているグラビアのチエックもせず、モーニング娘。と言えば、シャ乱Qのつくがプロデュースを行つてているアイドルグループ、なんか真ん中にいるコはかわいいね、その程度の印象でした。そしてその真ん中にいたコが安倍なつみ、なつちでした。

「アイドル」って何でしようか。この世界に長く身を置いているファンの皆さんであれば、容易に答えが出る質問ではないことはお分かりでしよう。というよりも、答えなんてないのかもしれません、出ないでしよう、きっと。ただ、世間（アイドルに対するそれほど興味を持たない人達）から

すれば、ある程度のイメージというものがあると思います。顔がかわいくて、笑顔が素敵。ごく単純ですが、世間の「アイドル」に対するイメージとして間違つてはいないと思います。それってなつちのことではないですか。自分がなつちに対し抱いていたイメージはその世間一般で言う「アイドル」そのものでした。常にセンターに立つて、あの顔のかわいいコにモーニング娘。の「ごく単純な「アイドル」的要素を委ねていたのです。置物、ひどい言い方をすればそななるでしようか。何も喋らなくて、そこにちょこんと座つていればそれで「アイドル」の画になる置物。幸いなつちは活発なキャラで、静かにただただ座つて、いるなんて事はまずなく、ときにはやかましくいりに、僕を楽しませてくれました。ただ、そういう部分で新たな一面を発見する事がつても、やはり自分がはつきりと意識できるなつちのイメージは「アイドル」、それ以上はありませんでした。それはファンになつてからの過去の映像を見て、も同じで、自分では单なる事実として追つていただけでした。

しかし、去年自分にとつて契機となる出来事が起きました。ご存知の通り、現在安倍なつみさんは一切の芸能活動を自粛しています。一件をインターネット上のニュースで知つた時、自分の中で「怒り」に似た感情が沸きあがりました。それは恐らく自分の中で勝手に作り上げていたなつちの「完璧なアイドル」像が崩れ去つたか

あります。顔がかわいくて、笑顔が素敵。ごく単純ですが、世間の「アイドル」に対するイメージとして間違つてはいないと思います。それってなつちのことではないですか。自分がなつちに対し抱いていたイメージはその世間一般で言う「アイドル」そのものでした。常にセンターに立つて、あの顔のかわいいコにモーニング娘。の「ごく単純な「アイドル」的要素を委ねていたのです。置物、ひどい言い方をすればそななるでしようか。何も喋らなくて、そこにちょこんと座つていればそれで「アイドル」の画になる置物。幸いなつちは活発なキャラで、静かにただただ座つて、いるなんて事はまずなく、ときにはやかましくいりに、僕を楽しませてくれました。ただ、そういう部分で新たな一面を発見する事がつても、やはり自分がはつきりと意識できるなつちのイメージは「アイドル」、それ以上はありませんでした。それはファンになつてからの過去の映像を見て、も同じで、自分では单なる事実として追つていただけでした。

1月6日、安倍なつみのいないハロープロジェクト白組の中野サンプラザでの公演を終え、帰り際に近くの古本屋でファーストエッセイ集「ALBUM1998～2003」を手にとりました。その中には嘘も本当もない、彼女の想いが詰まつていました。やつと、ほんの少しだれども、安倍なつみを知ることができたような気がします。そして、これまで様々な想いを伝えてくれたハロープロジェクトのメンバー達をまた、ほんの少しづつですが、愛していくつな、そんな気がします。そして今、大切な想いに気付かせてくれた「アイドル」安倍なつみ、その人を愛せる日が来るのをひたすら心待ちにしている自分がいます。

2月11日、なつちはレビュー＆コンサート『むらたさん、ごきつ？』で僕らファンのものと戻つてきます。戻つてきましたら、なつちにこう伝えたいです。「ありがとう」。そして、「おかえり。」



## ☆記事募集のご案内☆

現在、「TOYBOX」では記事を書いてくれる方を募集しています。参加条件は無し、どなたでも歓迎いたします。

前回、記事のテーマを設定して募集いたしましたが、今回も引き続き編集部でテーマを設定いたしました。

次号分のテーマは

### ・なっち活動再開について

### ・祝 17 歳！加護亜依さんについて

です。もちろん従来どおり自分でテーマを設定して下さっても結構です。文字数は1ページあたり約1000文字で、何ページでもOKです。画像の数・サイズによって変動しますのであくまでも目安としてお考え下さい。

文章は「TOYBOX」サイト内 "mai" ページのフォームから投稿してください。また、縦書き・横書きの希望がございましたら併せてフォームへ記入して下さい。編集の都合上やむを得ない場合を除き、出来る限りの対応をいたします。

それでは読者の皆様からの投稿をお待ちしています。

今年最初の「TOYBOX」いかがでしたでしょうか？このオンラインマガジンは投稿者・読者の方々の協力で成り立っています。改めまして、この場を借りてお礼を申し上げます。

次号は予定をちょっと早めて2月中旬に出したいな、と考えております。2月といえば、なっちがファンの前に戻ってきますし、あいぽんのお誕生日もあります。そこで記事のテーマとして上記の2つを設定しました。もちろんこのテーマ以外でもOKです。みなさんからの投稿を首を長くして待っています（笑）



## 執筆者紹介

flight	亀井絵里推し。『えりりんどっこむ』を運営中。今回の表紙デザインも担当
かおとも。	飯田圭織、高橋愛、小川麻琴推し。『Lovely your fortune.』を運営中
dai	嗣永桃子推し。運営サイト『sweet peche!』は現在休止中
ぴー	モーニング娘。推し。『モーニング娘。が大好きなんだもん♪』を運営中
まちるだ	後藤真希推し。『Scramble』を運営中
カゴカゴ	加護亜依推し。『comicKAGO』を運営中。マンガ担当
ハイマン・ロス	辻希美推し。『ののすいーと』を運営中。デザイン担当